

春の福島市火災予防運動を実施します

実施期間: 令和3年3月1日(月)～令和3年3月7日(日)

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、高齢者を中心とする犠牲者の発生を減少させることを目的としています。

※例年、火災予防の消防フェアや一般家庭の防火指導等を実施しておりますが、コロナ禍の影響により、行事の中止、縮小をしております。



火災統計

令和2年中に発生した福島市の火災件数は**65件**(前年比23件減)で、火災による**死者は3人**(前年比4人減)です。

火災種別では、建物火災が34件で、全体の半数以上を占めています。

また、出火原因別では、たき火、放火・放火の疑い、電気配線(電気配線のショートや経年劣化など)となっています。

火災種別	件数
建物火災	34
その他の火災	18
車両火災	11
林野火災	2
合計	65

原因別	件数
1位 たき火	9件
2位 放火・放火の疑い	8件
3位 電気配線	6件

編集・発行 福島消防署
 福島市天神町14番25号
 TEL 534-9105
 FAX 535-0120
 令和3年3月号

	火災	救急
福島市	5	937
福島署管内	1	491

令和3年1月31日現在

【注意】 消毒用アルコールの火災危険を認識しよう！

コロナ感染拡大に伴い、今まで以上に身近で必須のものとなった消毒用アルコール。

しかし、身近になりすぎた故に・・・「危ないもの」という認識が希薄になっていませんか？

アルコールは常温で蒸発し引火しやすいという性質を持っている危険なものです。

「まさか！」の火事。 火災警報器で助かる命があります。

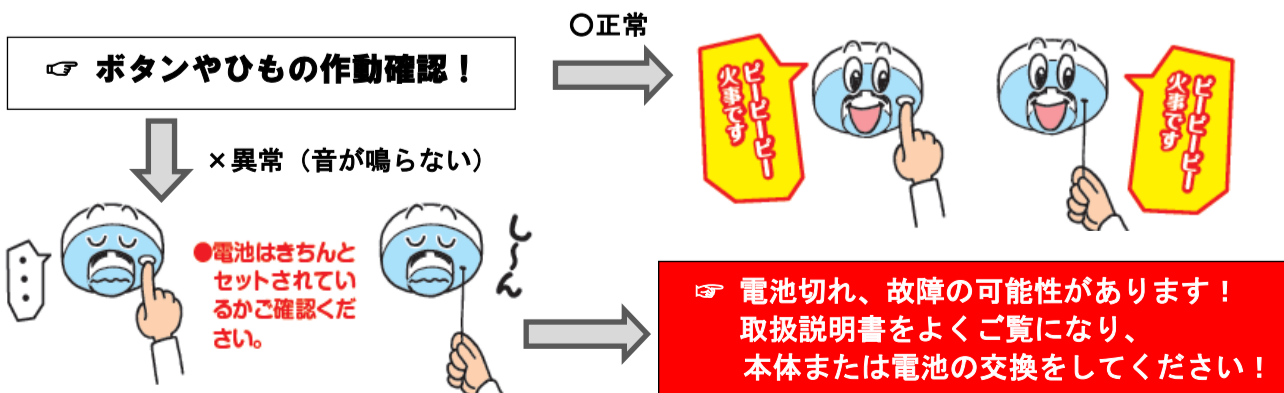


住宅火災100件当たりの死者数
(平成29～令和元年)

火災警報器 設置無し	11.0人
火災警報器 設置有り	5.3人

約5割減

住宅用火災警報器の作動確認をしましょう！



令和二年度 全国統一防火標語
その火事を
防ごう
あなた
のために
ダレ

福島市林野火災防ぎょ訓練を実施します



林野火災は、例年春先に多く発生しています。福島市では林野火災による被害を最小限に食い止めるため、関係機関と協力し消防訓練を実施します。

- ◇訓練日時 令和3年3月13日(土) 午前9時～午前10時30分
- ◇訓練場所 福島市小金山地内及び冒険の森周辺
- ◇訓練参加機関 福島市消防団第一方面隊(第1・2・3・4・5分団)
福島森林管理署・福島県北農林事務所・福島県北森林組合
イームズロボティクス(株)・福島市・福島市消防本部



感染症予防・対策の基本

感染症の対策の基本は「**かからない、うつさない**」ことです。
感染症の感染リスクを下げるためにも、平時の感染症対策として、
3つの点にご留意いただきますようお願いいたします。

●基本の感染症対策

手洗いや咳エチケットなど、普段からの感染症対策を心がけましょう。



※咳、くしゃみなどの呼吸器症状がある場合は、**口を覆いましょう!**

※共有スペースや居室は**定期的に換気を行いましょう!**

(福島市保健所のホームページから抜粋)

消防本部のホームページでは、消防情報・緊急休日診療当番医・広報紙バックナンバー・救命処置など豊富な情報が盛りだくさんです。ぜひ、アクセスしてみてください。

福島市消防本部ホームページ

検索

QRコードはこちら →

